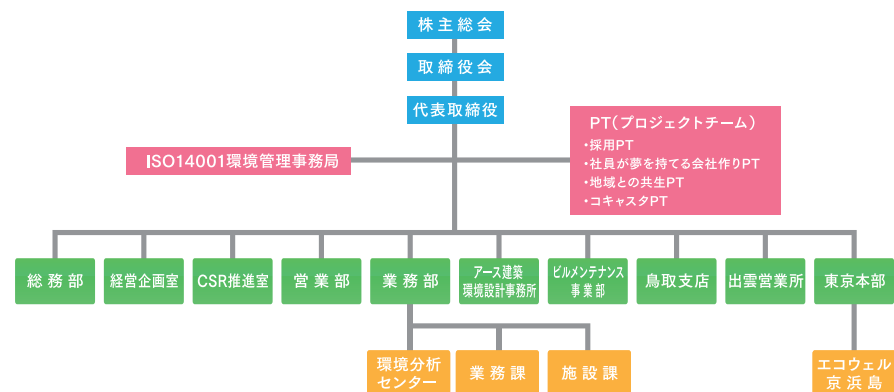


会社案内 Company profile

名称	アースサポート株式会社	設立	昭和38年2月4日
所在地	島根県松江市八幡町882番地2	資本金	5,000万円
代表者	代表取締役 尾崎 俊也		

組織体制 Organization system



CONTENTS

会社概要	01
組織体制	01
アースサポートのあゆみ	03
トップメッセージ	05
トピックス	06
環境とのかかわり	09
地域とのかかわり	14
社会とのかかわり	20
お客様とのかかわり	22
社員とのかかわり	25
アースファームだより	29
アンケート	30
編集後記	32



すべてはお客様に
安心して快適な環境を
提供するために。





アースサポートのあゆみ

History

アースサポート株式会社は、ビル管理・清掃を事業としていた山陰ビル管理株式会社と廃棄物処理を事業としていたアース環境株式会社が合併し、生活空間そのものの環境保全、という新たなカテゴリーへと進出しました。わたしたちは、すべてのお客様に安心と快適な環境を提供するために、環境に関するあらゆる問題を解決する「トータルソリューション」を提案するリーディングカンパニーとして挑戦し続けます。

山陰ビル管理(株)設立(鳥取県米子市)

11月 (有)山陰清掃社設立(鳥根県松江市)

7月 東亜グループの一員となる

4月 (有)山陰清掃社から「アース環境(株)」に社名変更

9月 産業廃棄物焼却・サーマルリサイクルプラント竣工

7月 産業廃棄物選別・リサイクルプラント竣工

8月 竹矢地区自治協会8団体様と「環境に関する協定」を締結

3月 鳥根県内の産業廃棄物処理業界で初めてISO14001を認証取得

10月 松江市竹矢地区自治協会様と共同で廃食油リサイクル事業スタート

10月 アースサポート(株)へ社名変更
山陰ビル管理(株)と、アース環境(株)が合併し

10月 アースサポート(株)鳥取支店開設

9月 アース建築・環境設計事務所設立・事業スタート

6月 機密文書リサイクル事業スタート



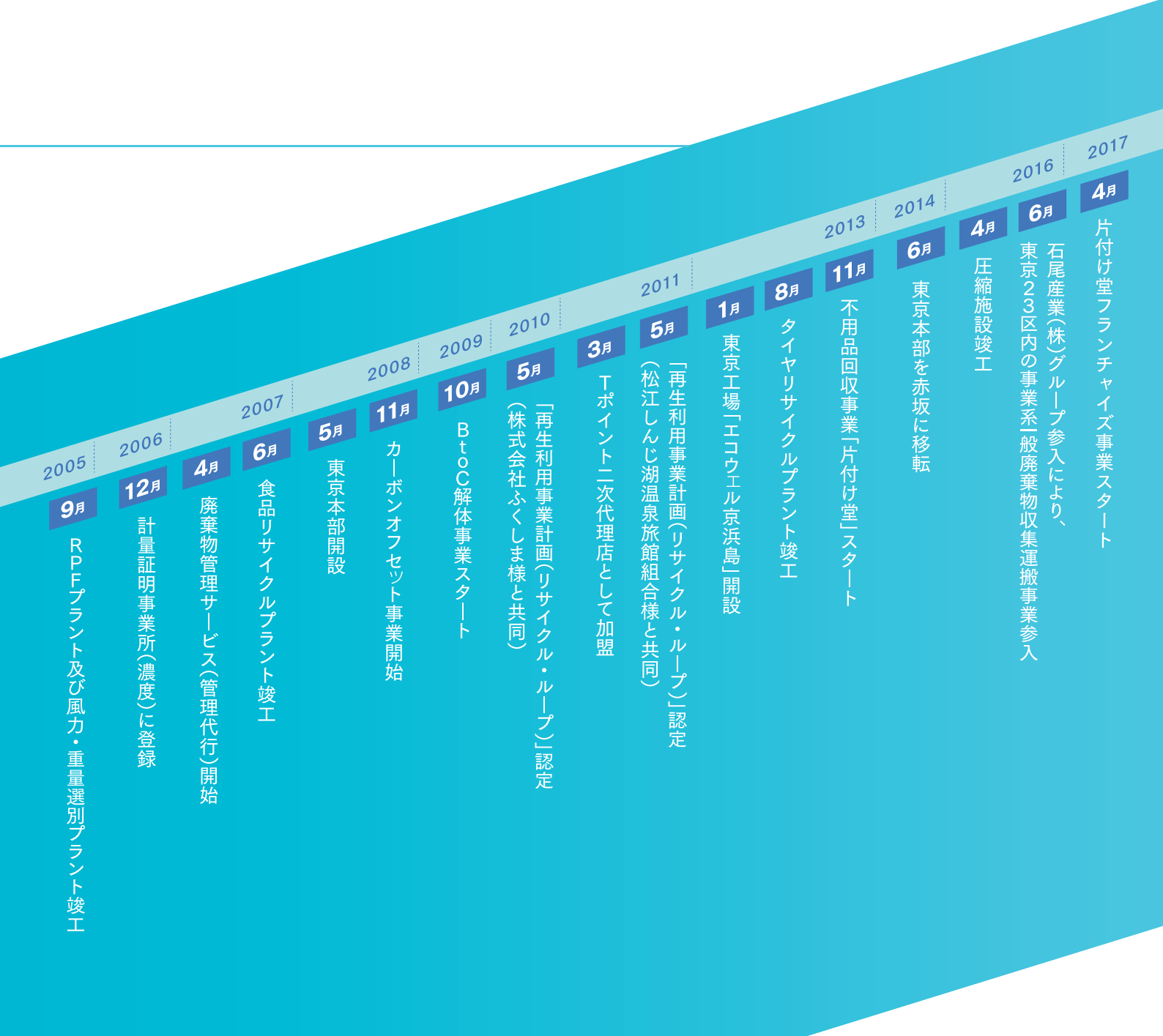
1999.9 焼却炉



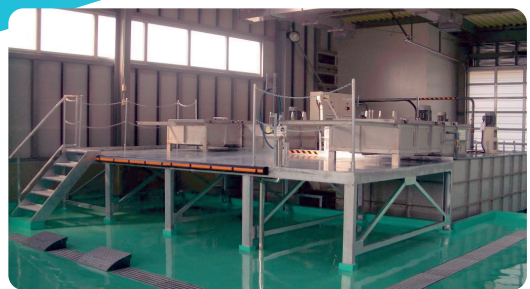
2000.7 選別プラント



2002.10 廃食油リサイクル事業



2005.9 RPFプラント



2007.6 食品リサイクルプラント



2005.9 風力選別プラント



2016.4 圧縮施設



トップメッセージ

Top Message

廃棄物処理を通じて地域環境保全に貢献するとともに、
「良き企業市民」として様々な地域貢献活動に積極的に参加し、
CSRに真摯に取り組む会社や社員を作る。

代表取締役社長 尾崎 俊也

平素は弊社業務につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社の環境とのかかわり、地域とのかかわり、社員とのかかわり等、弊社が日々の経営に向き合う際にとっても大切にしています様々な活動をまとめた『CSR報告書2017』を発行させていただくにあたり、関係各位に多くのご協力を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

■アースサポートを取り巻く環境変化

2013年11月から開始した個人様向けの不用品回収事業「ごみのコンビニ片付け堂」は、おかげさまで多くの受注をいただいております。不用品回収にあたっては、不法投棄や過剰請求といったトラブルが後を絶たない現状の中、今までになかった安全・安心を掲げたサービスとそのコストパフォーマンスが功を奏し、多数のリピーターの方がいることもその満足度の高さを実感しています。このノウハウを全国に展開すべく2017年4月よりフランチャイズ事業を開始しました。その一方で、不用品を適正に廃棄するだけではなく、リユースという形で環境保全を行うため、不用品の買取り専門店「買取り堂」を2017年6月にオープンいたしました。インターネットを通じた売買を行うなど、現代社会のさまざまなニーズに合わせた事業展開を行って参りたいと考えております。

その一方で、「労働者不足」という問題に直面しています。特に現場作業に従事する職員が不足しているため、ホームページやその他の媒体での採用活動に力を入れています。評価制度や昇給・昇格のルールを明確化することで、弊社で働く社員一人ひとりが将来設計しやすいように、また長く弊社で働いてもらえるよう福利厚生の実にも注力し、社員にとって働きやすい会社づくりを目指し、様々な改善に取り組んでいきます。

■良き企業市民として

弊社は「地域との共生を目指し、地域に喜ばれ必要とされる会社作り」を行うという経営理念を掲げており、「良き企業市民」であるための活動を積極的に行っています。

10年以上に亘り、会社周辺の美化活動、弊社地元の竹矢町にある松江市立竹矢小学校様に毎年行っている環境図書の寄贈や松江市内の小学校に対して実施しています

「出前環境授業」など、継続的に活動を続けることで、少しでも地域の方々のお役に立ちたいと考えています。

また、島根県を代表するプロバスケットボールチーム「島根スサノオマジック」のオフィシャルスポンサーとして支援を行っています。2017年5月にはB1昇格が決定し、地域の活性化だけでなく、地域の子供たちへ夢を提供することにも繋がります。弊社も引き続き応援して参ります。

■持続可能な社会の構築を目指す

弊社は廃棄物処理・リサイクル事業を行っている会社であるため、私たちの仕事そのものが環境に大きな影響を与え得ることを自覚し、そして私たちの積極的な活動が社会にプラスの影響を与えることができるということも十分に理解していなければならないと考えています。そしてただ廃棄物の処理・リサイクルを行うだけではなく、省エネルギー事業、片付け堂事業といった新たに展開していく事業を必ず環境保全に繋げていくことが、環境に関わる事業を営む事業者の責任であると自負しています。これからも持続可能な社会の構築に少しでも寄与できるよう取り組んで参ります。

このような思いを一冊にまとめたものが、今回作成した『CSR報告書2017』です。私たちは、お客様、社員、そして地域の方々に喜んでいただける会社作りをしていかなければならないと考えています。その思いをお客様や社員、地域の皆様と交わした『約束』と考え、これからも誠心誠意努めて参ります。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしく御礼申し上げます。





片付け堂フランチャイズ事業発足

当社が行っている個人向け不用品片付けサービス「ごみのコンビニ片付け堂」について、平成29年4月よりフランチャイズ（FC）展開を行うこととなりました。粗大ごみの処理をめぐっては、無許可業者による回収や不明瞭な料金体系によるトラブルなどが後を絶たないのが現状です。そのため、当社では各地域の一般廃棄物収集運搬業の許可を持っている企業を募り、安心してお任せ頂

るサービスを全国に提供していくこととしました。

FC事業発足に伴い、平成28年11月24日に広島市内で「片付け堂FC加盟店ネットワーク発足式」を開催し、加盟する中国・四国地方の10社が参加しました。今後は、当社が培ってきたノウハウを研修等を通じて加盟企業に提供していくと共に、全国展開へ向け、更にFC事業を拡大させていきます。



不用品買取り専門店「買取り堂」オープン

平成29年6月、個人向け不用品片付けサービス「ごみのコンビニ片付け堂」の派生サービスとして、不用品の買取りを行う専門店「買取り堂 by アースサポート」を松江市西津田の国道9号線沿いにオープンしました。

買取り堂は、主に個人のお客様から時計やバッグなどのブランド品、洋酒、工具、家電、貴金属などの買取りを行います。今後は、蓄積した買取りのノウハウを片付け堂と共にフランチャイズ加盟業者に提供していきます。





石尾産業株式会社グループ参入

平成28年6月、東京都内で産業廃棄物及び事業系一般廃棄物の収集運搬事業を行っている石尾産業株式会社（本社：東京都八王子市）が、東亜アースグループの一員となりました。

石尾産業のグループ参入により、首都・東京において産業廃棄物だけでなく事業系一般廃棄物を含めたトータルでのサービスを提供することが出来るようになりました。

今後は、グループ一体となって東京地区での事業拡大を図っていきます。



石尾産業株式会社 許可一覧

- 産業廃棄物収集運搬業：東京都、神奈川県、埼玉県
- 一般廃棄物収集運搬業：大田区、渋谷区、新宿区、港区



エコウェル京浜島 新圧縮機導入

平成28年10月、東京のエコウェル京浜島に新たに圧縮機を導入しました。既設の圧縮機と比べ処理能力が大きく、これまで以上に多くの廃棄物を処理できるようになりました。

東京につきましては重要なマーケットと位置づけていますので、今後も施設の充実を図っていきます。

- 処理能力
 廃プラスチック類：33.3 t/日
 金属くず（あき缶に限る）：112 t/日



トピックス

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより



蛍光管破砕機導入

平成28年9月に蛍光管破砕機を導入しました。この破砕機は、直型や丸型などの蛍光管の破砕を行います。今回の破砕機の導入により、蛍光管処理の選択肢が増え、お客様の多様なニーズにお応えできるようになりました。

- 処理廃棄物
廃蛍光管〔金属くず、ガラスくず等〕
- 処理能力
4 t/日



トピックス

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アイスファームだより



しまね地球温暖化防止活動大賞優秀賞受賞

島根県が主催する「平成28年度しまね地球温暖化防止活動大賞」について、事業者部門の優秀賞を受賞しました。この賞は地球温暖化防止に関して、他の模範となる活動を行っている企業や学校などを表彰するもので、今回、当社で行っている廃棄物の収集運搬車輛や処理施設で使用する燃料の削減などの活動について評価を頂きました。





環境とのかかわり

Environment



環境データ

●焼却炉排ガスデータ

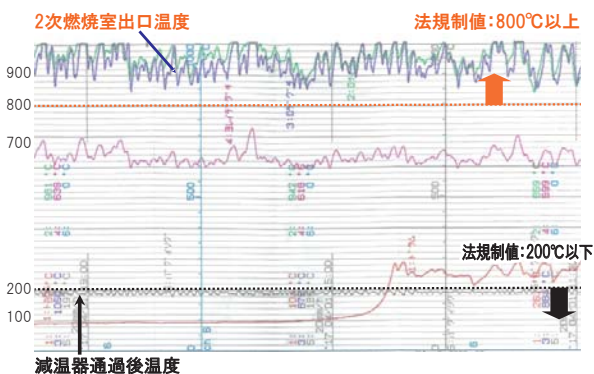
測定項目	測定値		法規制値	単位
	H28.7.8	H28.12.8		
ダイオキシン類	0.00059	0.0037	1	ng-TEQ/Nm ³
塩化水素	24	11	700	mg/Nm ³
ばいじん	0.0076	0.0088	0.08	g/Nm ³
硫酸化物	0.62	0.13	24.37 25.95	Nm ³ /h
窒素酸化物	77	64	250	cm ³ /Nm ³

●焼却炉燃え殻データ

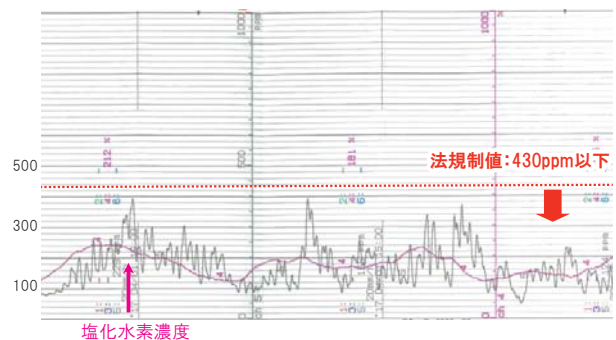
測定項目	測定値	法規制値	単位
	H28.5.27		
ダイオキシン類	0.30	3	ng-TEQ/g

測定項目	測定値	法規制値	単位
	H28.5.27		
カドミウム又はその化合物	N.D.	≤0.3	mg/㍑
鉛又はその化合物	N.D.	≤0.3	mg/㍑
六価クロム化合物	N.D.	≤1.5	mg/㍑
砒素又はその化合物	N.D.	≤0.3	mg/㍑
水銀又はその化合物	N.D.	≤0.005	mg/㍑
セレン又はその化合物	N.D.	≤0.3	mg/㍑
P C B	N.D.	≤0.003	mg/㍑

●焼却炉温度チャート



●焼却炉塩化水素濃度チャート





●排水データ

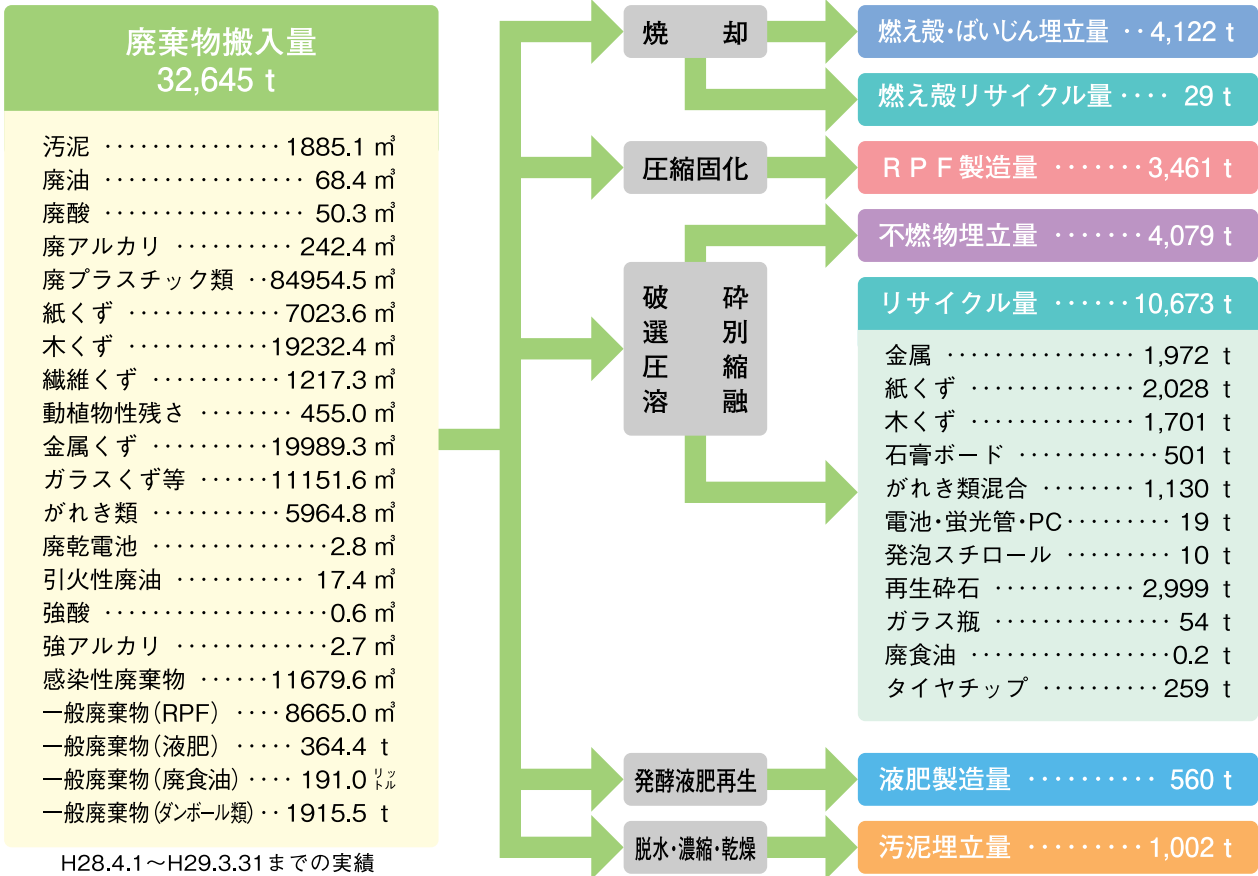
測定項目	測定値	法規制値	単位
	H28.7.20		
ダイオキシン類	0.00054	10	pg-TEQ/ℓ

測定項目	測定値	法規制値	単位
	H29.1.31		
カドミウム化合物	N.D.	≤0.1	mg/ℓ
シアン化合物	N.D.	≤1	mg/ℓ
有機燐化合物	N.D.	≤1	mg/ℓ
鉛又はその化合物	N.D.	≤0.1	mg/ℓ
六価クロム化合物	N.D.	≤0.5	mg/ℓ
砒素及びその化合物	N.D.	≤0.1	mg/ℓ
水銀又はその化合物	N.D.	≤0.005	mg/ℓ
アルキル水銀化合物	検出せず	検出されないこと	mg/ℓ
P C B	N.D.	≤0.03	mg/ℓ
トリクロロエチレン	N.D.	≤0.3	mg/ℓ
テトラクロロエチレン	N.D.	≤0.1	mg/ℓ
ジクロロメタン	N.D.	≤0.2	mg/ℓ
四塩化炭素	N.D.	≤0.02	mg/ℓ
1, 2 - ジクロロエタン	N.D.	≤0.04	mg/ℓ
1, 1 - ジクロロエチレン	N.D.	≤0.2	mg/ℓ
シス-1, 2 - ジクロロエチレン	N.D.	≤0.4	mg/ℓ
1, 1, 1 - トリクロロエタン	N.D.	≤3	mg/ℓ
1, 1, 2 - トリクロロエタン	N.D.	≤0.06	mg/ℓ
1, 3 - ジクロロプロペン	N.D.	≤0.02	mg/ℓ
チウラム	N.D.	≤0.06	mg/ℓ
シマジン	N.D.	≤0.03	mg/ℓ
チオベンカルブ	N.D.	≤0.2	mg/ℓ
ベンゼン	N.D.	≤0.1	mg/ℓ
セレン及びその化合物	N.D.	≤0.1	mg/ℓ
硝酸性窒素・亜硝酸性窒素及びアンモニア性窒素含有量	0.5	≤100	mg/ℓ
ふっ素及びその化合物	N.D.	≤8	mg/ℓ
ほう素化合物	N.D.	≤15	mg/ℓ
1, 4 - ジオキサン	N.D.	≤0.5	mg/ℓ

トピックス
環境とのかかわり
地域とのかかわり
社会とのかかわり
お客様とのかかわり
社員とのかかわり
アースファームだより



廃棄物処理実績



リサイクル率

	最終処分率	リサイクル率
汚泥	99%	1%
廃油	99%	1%
廃酸	100%	0%
廃プラスチック類	30%	70%
紙くず	0%	100%
木くず	18%	82%
繊維くず	4%	96%
動植物性残さ	23%	77%
金属くず	1%	99%
ガラスくず等	79%	21%
がれき類	61%	39%
他	100%	0%
全体	20%	80%

H28.4.1～H29.3.31までの実績



ISO14001への取り組み

【基本理念】

アースサポート株式会社は、廃棄物の適正処理・リサイクル・清掃活動を通じて地球環境保全に貢献するとともに、都市空間のトータルサポートを目指し、お客様に安心して快適な環境を提供する。

【環境方針】

- ①環境目的・目標を明確にし、その見直しを定期的に行うことにより、継続的な環境管理活動を行います。
- ②地球環境保全のため、廃棄物の適正な収集・運搬・処理を行うとともに新技術・新設備を導入し、省資源、省エネルギー、廃棄物の再資源化及び減容化に努めます。
- ③環境関連法規制及びその他の要求事項を遵守するとともに、汚染の予防に努め、かつ、環境保全の継続的改善に努めます。
- ④環境教育・社内広報活動などを通じて、全従業員の環境保全に対する意識の向上を図ります。
- ⑤地域との共生を目指し、地域に喜ばれ、必要とされる会社づくりを行います。
- ⑥環境方針は要求があれば、一般にも開示します。

平成17年11月1日

代表取締役社長 尾崎 俊也

●環境目標と達成状況

目的	平成27年度（平成27年10月～平成28年9月）		達成率
A重油使用量削減	目標	焼却炉A重油使用量19㍈/h以下	◎
	結果	15.30㍈/h	
リサイクル率向上	目標	リサイクル率44%以上（汚泥を除く）	◎
	結果	47.5%	
軽油使用量削減	目標	収集運搬売上1万円当たりの使用量削減 4.29 l 以下	◎
	結果	4.19 l	
新たなリサイクル	目標	新たなリサイクルの検討1回/月以上	○
	結果	1回/月	
環境教育の実施	目標	環境教育の実施年20回以上（対外）	◎
	結果	23回	
搬入量増加	目標	搬入量増加 年間搬入量1,700t以上	△
	結果	1,392t	

×：達成率が80%未満 △：達成率が80%以上100%未満 ○：達成率は100% ◎：達成率が100%を超えたもの



ISO定期審査結果

当社では、平成13年3月にISO14001を認証取得しました。平成26年2月には東京のエコウェル京浜島においても認証取得し、認証サイトの拡大を行いました。

平成29年2月14日～15日に、外部審査機関による定期審査が行われ、審査機関であるJQA（一般財団法人日本品質保証機構）の審査員2名の方の審査を受けました。取得以降、今回も含めて重大な不適合事項（改善指摘事項カテゴリーA）や軽微な不適合事項（改善指摘事項カテゴリーB）はなく、引き続き認証継続とのご判断をいただきました。また、当社が行っている活動について良

い点をグッドポイントとして4件評価頂きました。具体例として、「食品廃棄物の転売事件を受け、食品リサイクル施設に監視カメラを設置し、排出事業者に処理状況を確認してもらう仕組みを構築したこと、また、年1回処理状況の説明会を開催していることは、廃棄物処理業としての健全な事業運営を継続するための措置として評価できる」といった内容でした。

今後は、2015年に改定された規格への移行対応及び業務と直結したマネジメントシステム運用に注力してまいります。



● ISO更新

実施月	審査の種類	改善指摘事項A	改善指摘事項B	改善の機会	ストロングポイント	グッドポイント
H25年1月	定期審査	なし	なし	2件	なし	3件
H26年2月	更新審査	なし	なし	4件	なし	なし
H27年2月	定期審査	なし	なし	3件	なし	1件
H28年1月	更新審査	なし	なし	6件	1件	1件
H29年2月	定期審査	なし	なし	3件	なし	4件



地域とのかかわり

Community



環境教育

平成12年頃より、地域の小学校へ出前授業を行っています。内容は、「ごみの分別方法とごみのゆくえ」と題し、家庭から出るごみのサンプルを持参して分別方法を説明します。その後、そのごみがどのように処理されるのか、リサイクルされるのかを説明します。併せて「ごみ回収車（パッカー車）のしくみ」と題し、学校にごみ回収車を持って行き、車両の仕組みを説明する他、実際にごみの投入体験もしてもらいます。運転席にも乗ることができるので、子供たちに人気です。

どの学校でも、子供たちは熱心に話を聞き、メモを取ったり、積極的に質問をしてくれます。毎回好評で、授業後には、子供たちからの感謝の手

紙が会社に寄せられます。この手紙は、全社員が読めるように社内に掲示をしています。（お名前等、個人情報はふせて掲示しています。）



- 「ごみの分別方法とごみのゆくえ」
- 「ごみ回収車（パッカー車）のしくみ」実施校

平成28年 6月 7日 (火)	川津小学校様	4年生 3クラス	94名
平成28年 6月 9日 (木)	出雲郷小学校様	4年生 3クラス	77名
平成28年 8月31日 (水)	玉湯小学校様	4年生 2クラス	56名
平成28年 9月 6日 (火)	母衣小学校様	4年生 4クラス	78名
平成28年 9月 8日 (木)	竹矢小学校様	4年生 2クラス	60名
平成28年 9月21日 (水)	揖屋小学校様	4年生 2クラス	56名
平成28年 9月27日 (火)	持田小学校様	4年生 3クラス	52名
平成28年 9月28日 (水)	朝酌小学校様	4年生 1クラス	21名
平成28年 9月29日 (木)	雑賀小学校様	4年生 2クラス	38名
平成28年10月12日 (水)	意東小学校様	4年生 1クラス	27名



トピックス

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより



保育園での環境教育

小学校のみに留まらず保育園でも環境教育を実施しています。今年度は、平成28年5月12日に松江市矢田町のしらゆり第3保育園年長クラス28名に環境教育を行いました。当日は、イラストを使って生ごみがリサイクルされる仕組みを説明した後、液体肥料作りを体験してもらい、パッカー車の実演も行いました。液体肥料作り体験では、実際にその日の給食で使われる野菜の皮などを用い、細かくする作業や混ぜる作業を体験してもらいま



た。また、パッカー車の実演では、ごみの投入体験や運転席に乗車してもらい、大変喜んでいただきました。そして、4日後の5月16日には、完成した液体肥料を実際に畑に撒く体験もいただきました。

今後さらに幼稚園や保育園での環境教育を行っていきけるよう、他校へのアプローチや内容の改善を行ってまいります。



食育

平成28年7月7日、竹矢小学校の4年生2クラス60名の児童を当社に招き、食育を行いました。当社の食品リサイクルシステムは、スーパーや給食センターなどから排出された生ごみから液体肥料を作り、その肥料を使用してグループ会社であるアースファームの農場で野菜を栽培するという仕組みとなっています。当日は、当社のリサイクルシステムを説明した後、施設の見学と農場での収穫体験を行いました。「もったいない」の精神で食べ物を無駄にしないという気持ちを持って

らうことと、残ってしまった食品残さはただ単に捨ててしまうのではなく、リサイクルして肥料にすることができるということ、そしてその肥料を使って美味しく地球環境にも優しい野菜を作ることができるという、まさに「リサイクルループ」を実体験していただいています。

農場では、ミニトマトの収穫体験を行いました。クラス対抗で収穫したミニトマトの大きさを競う催しを行い、一番大きなミニトマトを収穫したクラスには金メダルをプレゼントしました。





図書寄贈

平成29年3月13日に竹矢小学校へ訪問し、「みどりの図書」の目録及び図書の寄贈を行いました。平成16年から始めた竹矢小学校への「みどりの図書」の寄贈も今年で12回目となりました。「みどりの図書」は環境に関する本でしたが、近年では、環境に関する本がたくさんになってきたため、環境に限らず様々な種類の本を寄贈しています。

校長先生からは、毎年の図書寄贈に対し、大変感謝しているとお言葉を頂きました。毎年継続して行うことの大切さ、小学校を含めた地域への活動の大切さを改めて実感することが出来ました。長い期間ずっと続けられる地域貢献活動を今後も行っていきたいと考えています。



● 寄贈図書例

- 時代を切り開いた世界の10人
- ビジュアルブック 語り伝えるアジア・太平洋戦争
- 昔のくらしと道具
- 行ってみよう！社会科見学
- 学校レクリエーション



おかげ天神市

「おかげ天神市」は毎月25日に松江市天神町商店街で開催されており、当社も毎年6月に出展しています。当日は、アースファームで栽培された野菜の販売や、当社の環境に関する取組みのパネル展示、片付け堂のチラシの配布を行いました。特にトマトが人気で、午前中から多くの方にご購入いただきました。また、今回初めて販売したこともピーマンに興味を持ってくださる方も多くおられました。

当社のブースにお越しいただいたお客様や他の出展者の方々との交流の場となっただけでなく、当社やアースファームの取組みをアピールする良い機会となりました。



トピックス

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより



環境フェスティバル2016

松江市環境フェスティバルは、多くの市民の方をはじめ、環境に関心の高い事業者、NPO、自治体、教育機関、報道関係者などの参加により、環境関連の情報発信や交流など、楽しみながら学べる場を提供することにより市民の環境意識啓発の一環となることを目指して開催されています。

当社も毎年出展しており、平成28年11月13日にくにびきメッセで開催された「環境フェスティバル2016」において、グループ会社である農業生産法人アースファームで栽培された野菜の販売を行ったほか、個人向け不用品片付けサービス「ごみのコンビニ片付け堂」のパネル展示を行いました。リサイクルできる古紙や空缶をブースへ持参して頂いた方にTポイント50ptをプレゼントする企画を行ったところ、空缶と古紙を袋に詰めて持って来てくださる方もおられました。

また、生ごみから作った液体肥料についても、製造方法や使用方法について多数の質問が寄せられるなど来場者の方の関心も大きく、完売に近い売れ行きとなりました。



ジョブ・ドリームキッズ in いずも

平成28年11月5日に出雲市で開催された「ジョブ・ドリームキッズ in いずも」に参加をしました。このイベントは、出雲市内の小学校5・6年生を対象に職業体験をしてもらい、働くことの楽し

さや大切さを理解してもらおうというものです。当社も実際のリサイクル品を用意し、数種類の廃棄物の絵の入ったカードを用いてクイズ形式で分別体験をしていただきました。



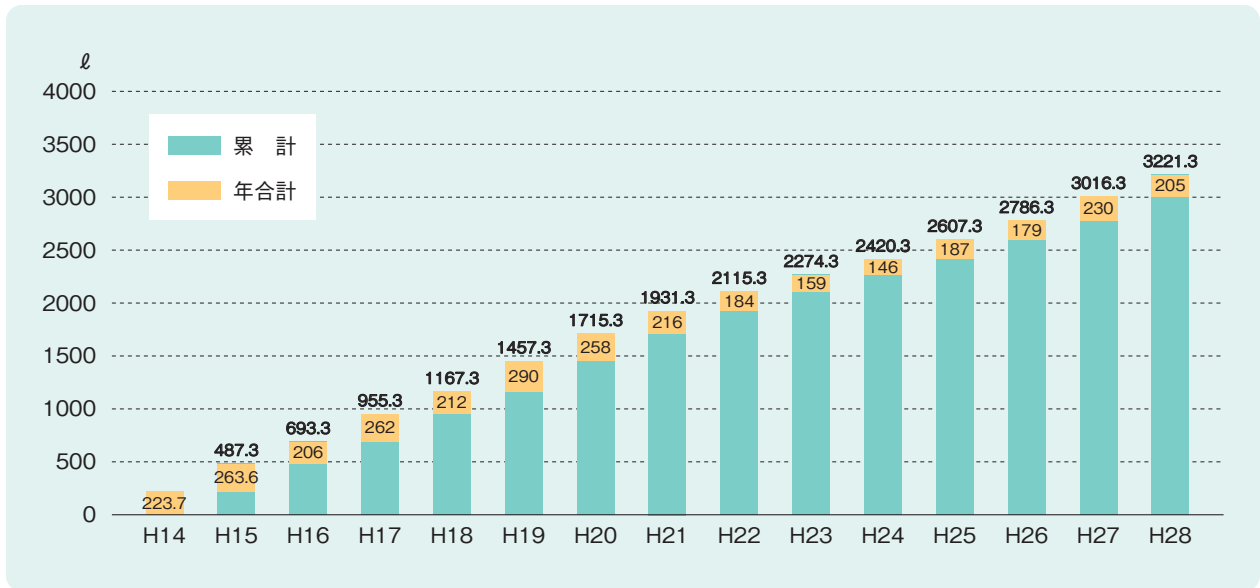


廃食油リサイクル

平成14年より、地元自治会様の各家庭から排出される廃食油を月1回収し、軽油代替油であるBDF（バイオディーゼル燃料）へリサイクルしています。リサイクルした燃料は、当社の重機や

場内車の燃料として利用しています。地域の皆様のご協力により、これまで3,221リットルの廃食油を回収させていただきました。

●廃食油回収量



地域清掃活動

当社では平成12年より、毎月2回事務所周辺の美化活動を行っております。また、毎年4月は22日のアースデイに合わせて多くの事務職員、現場職員が参加し美化活動を行っています。アースデイとは1970年にアメリカで“地球環境について考

える日”として提案された記念日です。当日は全社員に声をかけ、通常の約2倍の人数で美化活動を行いました。今後も継続して地域の環境保全に努めてまいります。





地元自治会様見学会

平成12年8月に竹矢地区自治協会様をはじめとする8団体様と「環境に関する協定」を締結させていただき、それ以降行っている見学会も24回目を迎えることができました。これも地元自治会様はじめ、松江保健所様ほか関係各位の皆様のお力添えのお陰と感謝致しております。7月17日に行った見学会では、これまでの当社の取組みや新施設導入について説明後、工場内の見学をしていただきました。

当社では「地域との共生を目指し、地域に喜ばれ、必要とされる会社作りをする」という経営理念を掲げており、今後も見学会やCSR報告書等を通して、徹底した情報公開、更なるリサイクルの推進、地域の環境活動へ積極的に参加してまいります。





社会とのかかわり

Society



学校における3R・適正処理学習支援事業

島根県が主催する「学校における3R・適正処理学習支援事業」は、県内の児童・生徒に対してリサイクルに取り組む企業等に出向き、循環型社会についての理解を深めてもらう為の事業で、当社もこの事業の見学受入先となっています。

今年度は、島根県立松江養護学校、開星中学校、

松江聾学校から多くの生徒の方々に見学に来ていただき、当社の事業やリサイクル方法などについて理解を深めていただきました。

今後もリサイクルや適正処理について理解をして頂けるよう、積極的の見学の受入を行っていきます。



不法投棄パトロール及び撤去作業への参加

島根県では、毎年2回、各保健所の主催により県下一斉合同パトロールを実施しています。このパトロールは、島根県が平成7年度から取り組んでいる「廃棄物適正処理対策推進事業」の一環として、また、環境省が平成19年度から主唱している「全国ごみ不法投棄監視ウィーク(5/30~6/5)」の協賛事業として行われています。パトロール対象地域は、島根県があらかじめ指定した「重点監

視地域」など不法投棄の発生が懸念される場所であり、当社も松江地区のパトロール作業と、その際に確認された不法投棄物の撤去作業に参加しました。毎年このようなパトロールや撤去活動が行われているにも関わらず、不法投棄が後を絶たないのが現状です。今後もより一層適正処理の推進に力を入れて参ります。



トピックス

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより



採用

当社では、毎年安定的な雇用確保のために新卒者を採用しています。平成29年4月には新たに8名の学生を採用いたしました。



● 新卒採用学生の出身学校マップ

- 島根職業能力開発短期大学校
- 島根県立島根女子短期大学
- 松江工業高等専門学校
- 島根県立情報科学高等学校
- 松江農林高等学校
- 島根大学大学院
- 島根大学
- 島根県立大学
- 松江西高等学校
- 専門学校松江総合ビジネスカレッジ
- 松江工業高等学校
- 島根総合福祉専門学校
- 山口大学
- 福岡教育大学
- 北九州大学
- 九州国際大学
- 日本経済大学
- 佐賀大学
- 佐賀大学大学院
- 長崎県立大学
- 広島経済大学
- 広島大学
- 尾道大学
- 安田女子短期大学
- 広島修道大学
- 福山市立大学
- 広島国際大学
- 比治山短期大学



年度別採用数

H25	3名	2名
H26	2名	2名
H27	4名	4名
H28	3名	1名
H29	6名	2名



お客様とのかかわり

Customers



廃棄物管理セミナー

平成28年5月19日（木）、くにびきメッセにて「第5回廃棄物管理セミナー」を開催させていただきました。毎年テーマを変えて開催している当セミナーも今年で5年目を迎え、今回も91名と大変多くの方にご参加いただきました。



第1部、第2部では松江保健所環境保全課の廃棄物ご担当者をお招きし、「廃棄物の品目判断とマニフェストの運用方法について」と「島根県内における廃棄物処理法の行政処分事例」についてご講演頂きました。また、第3部では当社より家

電や乾電池といった「処理困難廃棄物」の処分方法について説明させていただきました。アンケートにおきましても「実務上のポイントが良く分かった」「気軽に相談できそう」などの良い評価を頂きました。



第6回処理状況確認見学会

平成23年4月1日より「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」の一部改正により、排出事業者が産業廃棄物の収集運搬または処分を委託する場合、処理状況に関する確認を行うことが努力義務として明確化されました。この法律改正を受け、当社において産業廃棄物の処理状況確認見学会を毎年開催しています。今年は、7月20日、21日、22日の3日間で72名の方にご参加いただき、処理フローと最終処分先の説明、工場見学を行いました。ご回答いただきましたアンケー

トについて、一部ご紹介させていただきます。

- 環境に関する取り組みがしっかりされており当社も見習うところも多く勉強になりました。
- 処理施設の見学は初めてであったため、非常に興味深いものがあった。やはり、排出する側の意識が大切であり、この状況を店舗に伝えていく必要があると感じました。
- 毎回参加させてもらってますが、各現場での案内が最も良かったように感じました。毎年優好看見学ができて助かります。



トピックス

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより



片付け堂アンケート

「ごみのコンビニ片付け堂」として、ご家庭にある粗大ごみ等の不用品回収、家屋の解体、清掃、遺品整理などのお手伝いをさせていただいております。片付け堂のCMも地元の各テレビ局で放送しており、お陰さまでこの分野でもたくさんのご依頼をいただいております。当社では、より良いサービスの提供を行えるように日々改善活動に取り組んでおり、ご協力いただけるお客さまからアンケー

トを書いていただいております。多くのお客さまから各項目に「非常に満足（非常に良い）」とチェックをいただき、更にはとてもありがたいコメントをいただいたりすることもあり、社員一同感激しております。これらの言葉を励みに、これからも廃棄物処理のプロとして安心してお任せいただけるよう努力してまいります。

分別もきちんとされ
確認しながら 作業していただきました。
元になつたところ、思いきって 処分して、きれいになりました。
ありがとうございます

暑い中二人の方でゴミの撤去もしていただきました。大粒の汗を流しながら、お二人笑顔もよくして下さいました。又、営業の方も親切な方でした。弊社には、良い社員が揃っているかと感心致しました。そして料金も安いと思えました。又何かあるなら是非お願いしたいと思っております。今回は本当にありがとうございました。感謝です / ございました。



持込イベント

廃棄物をお持込いただくお客様とコミュニケーションを取るきっかけになれば、また当社にお越しただいたわずかな時間だけでもリラックスしていただけたらとの思いから、様々なイベントを受付メンバーで企画しています。

お客様を対象にガラポン抽選会を行いました。楽しそうにプレゼントを受け取ってくださったり、声をかけていただいたり、これらの企画を通じ、普段以上にお客様とコミュニケーションを取ることができたと思います。

七夕の日には受付メンバー全員が浴衣で対応させていただき、2月には、お客様へバレンタインのチョコをお渡しするバレンタインフェアを行いました。また、6月には、廃棄物をお持込された

その他、お持込の受付が混雑する年末の時期に、カウンター増設とお客様待機場所拡大を行うなど、お持込いただくお客様へよりよい接客ができるよう改善を行っています。



トビックス

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより



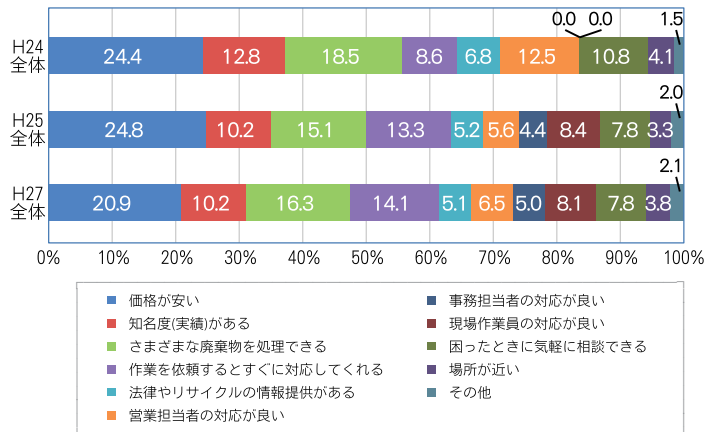
お客様アンケート

お客様満足度向上に向け、年1回顧客アンケートを行っています。ご回答いただきましたお客様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。主なアンケート結果は次のとおりです。

アンケート送付枚数：1,805枚 ⇒ 返送枚数：520枚（返送率：28.8%）

1 廃棄物処理業者の選定にあたって重視する項目

廃棄物処理業者を選定する際、お客様がどういった点を重視しているのかについてお答え頂きました。結果、昨年に引き続き、「価格が安い」が一番重視されていますが、割合的には減少しています。一方、「作業を依頼するとすぐに対応してくれる」の割合が増加しています。

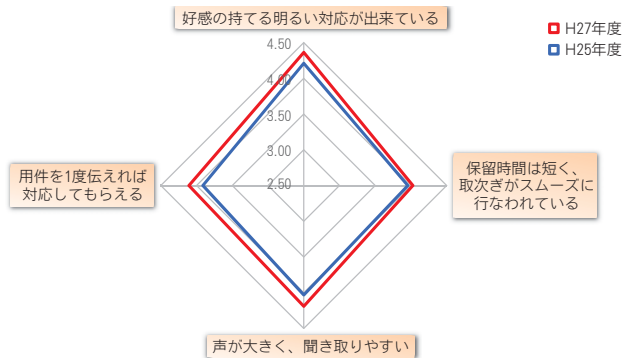


**重視する項目
ベスト5**

- 第1位 価格が安い (20.9%)
- 第2位 さまざまな廃棄物を処理できる (16.3%)
- 第3位 作業を依頼するとすぐに対応してくれる (14.1%)
- 第4位 知名度(実績)がある (10.2%)
- 第5位 現場作業員の対応が良い (8.1%)

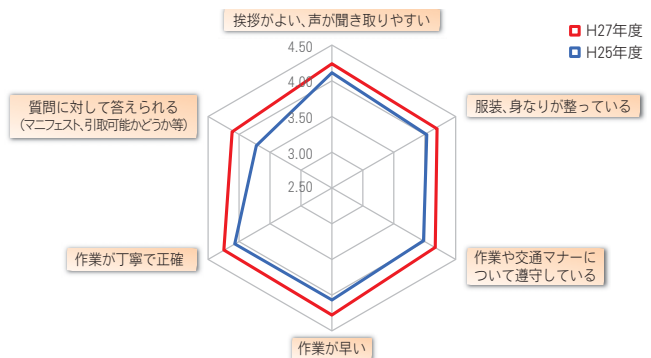
2 電話対応の満足度

電話対応の満足度についてお答え頂きました。結果、前回よりも全体的に満足度が向上しています。特に「用件を1度伝えれば対応してもらえる」の項目で満足度が上がっています。



3 収集ドライバーの満足度

収集ドライバーの満足度についてお答え頂きました。結果、前回よりも全体的に満足度が向上しています。特に「質問に対して答えられる(マニフェスト、引取可能かどうか等)」の項目で満足度が上がっています。今後も、法律研修等を実施し、作業員のレベルアップを図っていきます。



社員とのかかわり

Employee



レクリエーション

社員が夢を持てる会社作りプロジェクトチームが企画、運営を行い、各種イベントを実施しています。

今年の社員旅行は福岡で、太宰府天満宮や中洲の屋台を訪れたり、明太子の漬け込み体験などを行いました。天候にも恵まれ、社員同士の親睦を深めることが出来ました。また、社員だけでなく社員のご家族も参加いただけるイベントとして、いちご狩りやスサノオマジックの観戦ツアーを行いました。

9月には、松江市民レガッタにも参加し、新入社員チームと営業マンチームが力漕しました。大

会と同時にバーベキューを行うなど、社員同士で親睦を深めることが出来ました。



家族見学会（ファミリーデー）

社員のご家族を会社に招いて、普段どんな職場で働いているのか、アースサポートがどんなことをしているのかを知っていただきたいと思い、毎年1回家族見学会を開催しています。今年で14回目となる見学会を平成28年7月24日に開催し、11家族34名の皆様に参加いただきました。

当日は、会社の概要について説明後、クイズやゲームをしながら施設の見学を行いました。毎年、小さなお子さんの参加も多く、特に重機や各種収集車両への乗車や記念撮影が人気でした。普段なかなか目にするのでできない仕事上の姿や風景

に触れていただき、また毎年恒例となっている社員からご家族に向けたメッセージビデオの上映もあり、帰宅後、社員とご家族の会話も弾んだのではないかと思います。





事業報告会

当社では全社員が集まる事業報告会を年2回開催しています。社長から今後の方向性や会社のビジョンを説明し、その後、各部署とプロジェクトチームごとに目標の達成状況を発表します。12月に行われる発表会では、各種表彰も行われるなど、社員が盛り上がるイベントとなっています。前年度に会社への貢献度が高く先進的な取り組みを行った事業に対しては、年間MVP賞を授与します。MVPは、事前に社員が自ら経営幹部にプレ



ゼンテーションを行い、その結果がこの発表会で発表されます。そのほか、「新人賞」「ムードメーカーで賞」「プロフェッショナルで賞」など、個人賞も発表されます。

勤務時間や勤務場所が異なる社員同士が顔を合わせ、他部署の発表内容を聞くことでコミュニケーションを円滑に図ることができる貴重な機会となっています。



トピックス

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより



社員とのかかわり *Employee*



社員研修

当社では、お客様に質の高いサービスを提供できるよう社員教育に力を入れています。新入社員に対しては、約1ヶ月に渡って各部署からの講義や現場研修を行います。そして、最終的には先輩社員によるロールプレイング（工場案内や産業廃棄物管理票（マニフェスト）の説明）をすること



によって、1ヶ月間に亘る研修の締めくくりとしています。

また、現場作業員への研修も行っており、収集作業員に対しては、年に1度安全運転に関する講習会を行っています。今後もお客様にご満足頂けるよう、社員研修に積極的に取り組んでいきます。



表彰制度

あらゆる表彰制度によって、社員のモチベーションアップに努めています。

社長賞・常務賞・努力賞	会社事業への貢献度が高い取り組みがあった職員への報奨
売上目標達成賞	営業部が個人で掲げている売上目標を達成した場合、毎月行われる報奨
お褒めの言葉賞	お客様からお褒めいただいた職員への報奨
A重油ランキング賞	焼却炉の運転において、消費するA重油の量が少なかった上位3名の職員への報奨
収集班対抗表彰	安全運転ランキングや身だしなみ、法律テスト結果などを点数化し、班対抗で1位のチームのメンバーを報奨
年間MVP賞	1年間でアースサポートに新たな価値を生み出した取り組みを行った上位3位の職員またはチームへの報奨
電話対応コンクール	年3回程度、事務系職員が録音した電話対応をエントリーし、社内審査後、上位3名を表彰
各種個人賞	年1回、「看板賞」「ムードメーカーで賞」といった社内投票による個人表彰





資格者一覧

廃棄物関係	人数
化学物質管理者	1
ごみ処理施設技術管理士	2
特別管理産業廃棄物処分業の許可に関する講習会修了者	1
産業廃棄物中間処理施設技術管理者	1
産業廃棄物焼却施設技術管理者	3
特別管理産業廃棄物管理責任者	4
産業廃棄物収集運搬業の許可に関する講習会修了者	26
石綿取扱い作業従事者特別教育修了者	4
特定化学物質等作業主任者	2
環境管理士	1
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	7
酸欠危険作業特別教育修了者	2
毒劇物取扱責任者	1
粉じん作業特別教育修了者	2
環境計量士(濃度関係)	1
甲種防火管理者	1
廃棄物焼却施設におけるダイオキシソ類対策に係る作業指揮者養成研修修了者	1
一般廃棄物焼却施設技術管理者講習修了者	1
一廃焼却施設技術管理者講習修了者	1
破砕・リサイクル施設技術管理士	1

平成29年5月末現在

清掃関係	人数
第一種衛生管理者	3
下水道排水設備工事責任技術者	1
ビルクリーニング技能士	1
建築物環境衛生管理技術者	1
建築物統括管理者	1
防除作業監督者	1
清掃作業監督者	1
貯水槽清掃作業監督者	1
空気環境測定実施者	1
一級建築士	1
一級建築施工管理技士	1
清掃作業従事者研修指導者	1
貯水槽清掃作業従事者研修修了者	2

平成29年5月末現在

その他	人数
警備員指導教育修了者責任者(1,2号)	1
交通誘導警備1級	1
雑踏警備業務1級	1
危険物取扱者	8
足場組立て等作業主任者技能講習修了者	1
アーク溶接等業務特別教育修了者	16
ガス溶接技能講習修了者	8
運行管理者	1
研削といしの取替え又試運転の業務特別教育修了者	6
高所作業車特別教育修了者(10m未満)	5
高所作業車運転技能講習修了者(10m以上)	4
大型特殊自動車免許所有者	3
牽引免許所有者	1
玉掛業務特別教育修了者	17
玉掛業務技能講習修了者	11
大型自動車免許所有者	25
床上操作式クレーン運転業務特別教育修了者	18
小型移動式クレーン運転業務特別教育修了者	8
小型移動式クレーン運転業務技能講習修了者	9
ローラー運転業務特別教育修了者	1
小型車両系建設機械(整地等)の運転特別教育修了者	7
車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習修了者	28
車両系建設機械(解体用)運転技能講習修了者	6
車両系建設機械(解体用)運転技能特例講習修了者	16
普通救命講習修了者	27
フォークリフト運転技能講習修了者	37
土止支保作業主任者	1
地山の発削作業主任者	1
二級ボイラー技士	1
自由研削といしの取換え等業務特別教育修了者	1
石綿使用建築物等解体特別教育修了者	2
駐車監視員	2
2級土木施工管理技士	3
解体工事施工技士資格者	1
ISO14001内部環境監査員	13
整備管理者選任前研修修了者	1
安全衛生教育修了者(建設工事に従事する労働者)	1
労働安全衛生法による特別教育修了者	1
職長・安全衛生責任者教育修了者	2
PCB廃棄物収集運搬業作業従事者講習修了者	1
安全運転管理者講習修了者	2
第3種電気主任技師	1
定期点検技術者講習修了者	1
KYITトレーナー	2
はい作業主任者	1
安全管理者選任時研修修了者	1
労働安全衛生法による技能講習修了者(特化四鉛)	1

平成29年5月末現在



アースファームだより

Earth farm news



『NPO法人あすのひかり』との業務連携

アースファームでは、NPO法人あすのひかりと連携し、利用者の方に農作業や出荷補助業務などを行っていただいています。農作業の経験を通じて知識・能力の向上を図り、利用者の方の就労支援をお手伝いしています。



販売実績

栽培した野菜は、近隣の旅館や飲食店に納品の他、スーパーでの店舗販売も行っています。

主な納品先

- HOK様
- ラパン様
- JAグリーン様
- 松江合同青果様



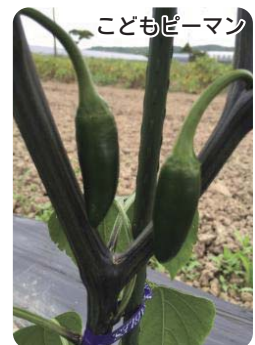
HOK山代店様



ラパン城北店様



アースファームの野菜



トピックス

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより

「アースサポート株式会社 CSR報告書2017」 をお読みいただきありがとうございました。

このCSR報告書は、当社の環境活動をはじめ、社会活動、社員への活動を含めたサステナビリティレポートに近い形にしております。わたしたちの活動内容を皆様にわかりやすくお伝えできるよう作成しましたが、不十分な点があると思いますので、ぜひ皆様のご意見・ご感想をお聞かせくださいますようお願いいたします。

裏面のアンケートにご回答の上、FAXにてお送りいただくか、右下のアンケートはがきに回答をご記入の上、そのまま投函くださいますようお願いいたします。



アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、(有)アースファームの農場で収穫した「季節のお野菜」をプレゼントいたします。



料金受取人私郵便

松江中央局
承認

658

差出有効期間
平成30年9月
30日まで

切手を貼らねばなりません。




アースサポート株式会社 行

島根県松江市八幡町八二番地一

郵便はがき

6 9 0 8 7 9 0

646



FAX:0852-37-2892

Q1 アースサポート株式会社 CSR報告書2017をご覧になって、どのように感じられましたか？

①当社の環境・社会活動について

1. 非常に評価できる 2. 評価できる 3. ふつう
4. あまり評価できない 5. 評価できない

②わかりやすさについて

1. 非常にわかりやすい 2. わかりやすい 3. ふつう
4. ややわかりにくい 5. わかりにくい

③内容について

1. 非常に充実している 2. 充実している 3. ふつう
4. ややもの足りない 5. もの足りない

Q2 本報告書の中で、特に興味を持たれたものはどの項目ですか？（複数可）

1. アースサポートのあゆみ 2. トップメッセージ 3. トピックス 4. 環境とのかかわり
5. 地域とのかかわり 6. 社会とのかかわり 7. お客様とのかかわり 8. 社員とのかかわり
9. アースファームだより

Q3 本報告書をどのような立場でご覧になりましたか？

1. 一般 2. お取引先 3. NPO・NGO 4. 学生 5. 行政関係 6. 社員・ご家族
7. 研究・教育機関 8. 当社近隣の方 9. 報道関係 10. その他

Q4 本報告書をどのようなカタチでお知りになりましたか？

1. 当社からの郵送 2. 当社ホームページ 3. アースサポートNEWS
4. メールマガジン 5. 当社従業員より 6. その他（ ）

Q5 今後のアースサポートの活動に望まれること、期待されること

Q6 本報告書に関するご意見等ございましたらご記入をお願いいたします

CSR報告書2017アンケート

Q1 ① ② ③

Q2

Q3

Q4

Q5

Q6

お名前

住 所

電 話

E-mail

◀ 切り取って郵送いただくか、
このままFAXしてください。
※記入していただいた個人情報は、
本アンケート以外の目的で
使用いたしません。

● 編集後記 ●

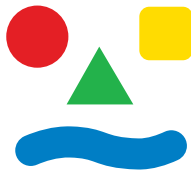
『CSR報告書 2017』は、対象期間を平成28年4月1日から平成29年3月31日までとし、アースサポート株式会社の全事業について掲載しています。関係各位の皆様方にご助力いただきましたことを改めて御礼申し上げます。

私たちは、環境に対する取組みだけでなく、地域や社会、お客様、社員に対するさまざまな取組みを実施するとともに、その情報公開に努めてまいりました。地域の皆様をはじめ、一般の方にも読みやすいよう写真を多く使用し、わかりやすく読みやすい報告書の製作を心がけています。そのため、内容に不十分なところも多々ございますので、ぜひ皆様のご意見をご参考にし、今後のより良いCSR報告書づくりに取り組んで参りたいと考えております。

編集・製作 CSR推進室

過去の環境報告書・CSR報告書





Earth Support Corporation.

アースサポート株式会社

本 社 / 〒690-0025 島根県松江市八幡町882番地2
TEL 0852-37-2890 FAX 0852-37-2892
E-mail: earth@earth-support.jp

東京本部 / 〒107-0052 東京都港区赤坂4丁目4-14
未来環境創造ビル3F
TEL 03-6441-2900 FAX 03-6441-2920

<http://www.earth-support.jp>



ISO 14001
JQA-EM1465
本社:エコエル浜浜島
廃棄物リサイクル



アースサポート株式会社は
島根スサノオマジックを応援しています。



この印刷物は環境保護のため
大豆インキを使用しております。